



大森二中だより

令和2年度 大森二中の合言葉「思いやり」

令和2年度最終号
大森第二中学校
校長 成清敏治
TEL 3762-6456

季節は「春」 進級おめでとう！

季節は冬の寒い時期を越えて、ようやく春になりました。春の語源は、①草木の芽が「張る」季節から春になった説。②田畑の「墾（は）る」季節から春になった説。③気候の「晴る」が転じて春になった説、とありますが、どれにしても、万物が生き生きと芽吹き、これから輝く時期を意味しています。皆さんの年頃を「青春」とも言いますが、春は何かが大きく動く、ダイナミックに動く時期でもあります。諸外国では、9月に新しい学年がスタートすることが多いのですが、日本はこの春に合わせて新しい学年をスタートさせます。日本らしい季節感を大事にした節目だと思います。皆さんもスタートである4月をどのようにスタートするかを考えてください。ダッシュが大事です。熟慮が大事です。

4月からの新しい学年での行事は、今のところ予定通りに実施していきます。ただ、コロナ禍の中ですから、全体で集まらないとか、行事を縮小して実施するとかの可能性はあります。さらに来年度は、皆さんに道徳や総合、学校行事などを通して、人間性を高め、課題解決しながら未来を切り拓き、自分をコントロールしながら集団を大切に作る心を育ててもらいたい。それは言い換えれば、個々の「生き方」を充実させることにつながります。生き方を充実させれば、未来を見通し、今何をやらなければいけないかが明確になり、学習にも力が入る。自分の能力を最大限に引き出すことができると考えています。

また来年度は、地域の方々が学校に入って、様々な取組をお手伝いしてくれる機会が増えます。皆さんが学校だけでなく、家庭や地域の方々にお世話になりながら、生きていくため学力をつけるための環境を作ってくれます。ぜひ感謝の心をもって、毎日を過ごしてもらいたいと思います。

明日から4月5日まで11日間の春休みです。どうしても気が抜けて、生活リズムを崩してしまいがちですが、やり残したことや今までの復習、そして家の手伝いなど、チャレンジ精神をもって取り組んでみてください。充実した春休みを過ごすことを期待しています。
(3月25日 修了式)

☆保護者の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に振り回された1年間でありましたが、大きな事故もなく、何とか今年度の教育活動を終えることができました。様々にご理解とご協力をいただき、大変にありがとうございました。

3月17日(水)より、本校ホームページで「日々笑顔」と題して、毎日の生徒の様子やトピックを掲載しています。ぜひご覧ください。

